

組合回覧

～ 第 3 号 ～

平成18年2月14日発行

みんなで考えよう 将来の「土地利用」のあり方 下久堅地区 土地利用計画策定 地区懇談会だより

ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」
(土地利用計画に関することや、地区懇談会だよりは、飯田市ホームページでもご覧になれます)

第3回 地区懇談会を行いました

日時 平成17年12月1日(木) 19:00～21:00

場所 下久堅公民館

参加 検討委員10名、事務局6名

当日は事務局より、人口・世帯数や建物棟数などの資料を交えながら、「飯田市土地利用に関する基本方針(素案)」の説明を行いました。

その後、2つのグループに分かれてワークショップを行い、第2回懇談会で作成した「将来こうあって欲しい」地図を参考にしながら、課題の解決方法などについて話合いました。グループ発表後、出された意見を宅地・農地・森林などに分類して表に整理しました。(出された主な意見は裏面のとおりです)



グループごと話合いました



グループごと話合いました

～ 第 3 回 地区懇談会で出された主な意見【課題 や解決方法】 ～

宅地(住宅・商業地・工業地)

住民を今以上に減らさない。
住宅地域と防災上の危険地域が混在
既存の工業ゾーンは水害が心配(天竜川等)
竜東地域の人口増のために住宅地化を推進

農地

農地の規模が小さい。洞等で土地が分断されている。
後継者不足による荒れ地化
収益のあがる作物の推進
農業法人等への農地集積
山羊の移動放牧による荒れ地対策

森林・緑地

(今回は特に意見がありませんでした)

河川・水路

土石流危険区域あり(塩沢川等)

防災に備えて工事を行う

景観・歴史・文化

農道道路からの景観を活用できないか
知久平城址の保全を
文永寺を観光に生かしたい
花などで目玉づくり
地域ボランティア等の活用を

その他(公共施設など)

土地利用計画は意義深いが住民の理解を高めるには?

土石流・地滑り・急傾斜危険区域あり

防災への備えを

次回、3月1日(水)は、国土利用計画飯田市計画(素案)に対する話し合いを行います。

土地利用計画策定 市民会議を開催しました

飯田市全体の土地利用について話合う、市民会議を開催しております。各地区からの推薦者、建築・自然・農業・環境・NPOなど各分野からの推薦者、公募の43名で構成し、2年間かけて話し合いを進めていきます。

今年度は7回開催し、地区懇談会の意見などを参考に土地利用を総合的に検討し、「飯田市土地利用に関する基本方針(素案)」「国土利用計画飯田市計画(素案)」などについて話し合いを行いました。

市民会議の様子・意見については、ホームページの「市民会議ニュースレター」をご覧ください。

飯田市土地利用に関する基本方針とは・・・

総合的・長期的な視点から、飯田市の土地利用に関しての基本的な考え方・重要事項・運用の基本・基本的方向など、普遍的な内容を示したものです。

国土利用計画飯田市計画とは・・・

国土利用計画法に基づき、飯田市の土地利用に関する【土地利用に関する基本構想】【利用区分ごとの規模の目標及び地域別の概要】【目標を達成するために必要な措置の概要】について定める計画です。

地区懇談会・市民会議などからご意見を頂き、国土利用計画審議会を経て平成18年度6月飯田市議会に上程する予定です。

国土利用計画飯田市計画(素案)は、ホームページ・各飯田市役所支所・自治振興センター・公民館に配置しております。ご意見がございましたら、2月28日(火)までにご提出下さい。

これらを基本としながら、飯田市の都市計画マスタープラン・農業地域振興整備計画・景観計画など個別の計画の作成・見直しを検討します。

連絡・問合せ先

飯田市役所 〒395-8501 飯田市大久保町2534

企画課・管理計画課・農業課・農業委員会事務局 電話 21-3217(直通)

連絡先 農業課 担当:小椋 FAX 52-6181

E-mail: ikikaku@city.iida.nagano.jp